

Takatai コレクション

ソーイングスクール けやき家

好みの生地で 思いのままに

飯玉町の「けやき家」は、「作りたい時に、作りたい物を作る」がモットーのソーイングスクール。生地を選び、ジャケットやワンピース、パンツなど、思い思いのアイテムを制作できる。会員が自身や家族のために仕立てた服を紹介する。



50代の母親が、20代の娘のために作ったワンピース=写真①。同じ柄で色違いの生地をベースに、姉妹それぞれが好む色の生地で襟と袖を付けた。「1枚でさまになるデザイン」でありながら、初心者でも比較的簡単に作れるという。

趣味は社交ダンス。教室の発表会のた



めに仕立てた=写真②。普段にも活用しようと、上下を別々にした。トップスの大きなリボン、遊び心で付けた。「黒いパンツを合わせてもいい」と考えている。ストレッチの利いた生地を使用し、スカートのウエスト部分はゴム。快適に踊れるという。

幅60センチ、長さ2疋のマフラーは、肩に掛けてショールとしても使えて便利。好きなグレーが基礎で、「気持ちが高まる赤」とブルーのチェック柄に一目ぼれ、自分好みの長さのパンツにした=写真③。たっぷりなストレートで、着心地よく、満足している。